

●製品の仕様について

Q 車には純正リモコンドアロックがついていますが、製品を取り付けした場合、純正リモコンのロック、アンロックの動作は出来なくなりますか？

A 基本的にキーフリーシステムを取り付けただけで純正キーレスが使用できなくなると言う事はありません。純正リモコンも使用可能です。ただし併用してのご使用は、お勧めしません。誤って同時に純正リモコンとキーフリーシステムのリモコンを操作等を行った場合、ロックの誤作動や車両のリレーのフリーズが起こる可能性があります。

Q 純正リモコンドアロックでのロック/アンロック時にハザードのアンサーバックがありますが、スマートキーフリーシステムを付けても、その純正アンサーバック機能は、そのまま有効でしょうか？

A 車種によっては、純正アンサーバック機能がスマートキーフリーによるロック/アンロック操作には連動しない可能性があります。リモコン操作とカギによる操作でもアンサーバック機能が動作する場合は大丈夫ですが、純正リモコンでのみ作動するアンサーバックは、連動しません。その場合は、ハザード点滅キット(46-OPPD:別売)で作動させてください。

Q 他の車両にスマートキーフリーシステムを取り付けてあった場合、自分のスマートキーフリーシステムのリモコンで作動してしまうことはないでしょうか？

A 個別のIDコードが設定されているリモコンを、個々の受信機に登録して使用するため、基本的に混信・動作することはありません。

Q トランクやリアハッチもキーフリーシステムで開けることが出来るのでしょうか？別途トランクオープナー(電磁式)が必要になるのでしょうか？

A UN-05スマートキーフリーシステムはトランクオープン回路を内蔵しています。リモコンによるトランクオープンが可能です。トランクオープン信号線からはマイナス信号を出力するように設計されています。車種により、プラス12ボルト出力に変換するための12ボルトリレー(46-OPRE1:別売)をご使用ください。
また、取付ける車両が手動レバータイプのトランクオープンシステムの場合は、電磁式トランクオープナー(46-1820:別売)をご使用ください。

Q オートロックの際に作動するセキュリティシステムとミラー自動格納システムを後付装備していますが、「スマートキーフリーシステム」は問題なく作動いたしますか？

A 後付したシステムが弊社の「キーレス連動2WAYドアミラー自動開閉システム46-0601」や「キーレス連動セキュリティ46-AA02」のように、ドアロックが動作した際に流れる、ロック/アンロック信号を検出して動作するシステムであれば、大丈夫です。

Q アンサーバック機能でハザード点滅機能も付けたいのですが、可能でしょうか？

A スマートキーフリーシステムUN-05には、スモールランプによるアンサーバック機能が内蔵されています。
ハザードランプを点滅したい場合は、ハザード点滅キット(46-OPPD:別売)をお求めく

Q アンサーバックをサイレンの「キュッキュッ」という音で出したいのですが、サイレンを取付けられれば可能でしょうか？

A サイレンを取付けるだけでは「キュッ」という音にはなりません。音が「キュッ」と鳴るのはサイレンに出力される信号の長さで変わるからです。つまり、サイレン自身で音を作っているのではなく、サイレンへ送られる信号の長さの違いであるため、音を変える場合、弊社の製品である「キーレスコールバックサイレントタイプ」を取り付けし、その信号とサイレンを接続しますと「キュッ」という音になります。

Q 純正キーレス付き車にはドアロックモーターは不要と考えて良いでしょうか？

A 車内に設置されている集中ドアロックスイッチで、運転席ドアのドアロックも動作する場合、「スマートキーフリーシステム」のみで大丈夫です。また運転席ドアのみドアロックできない場合は、運転席側のドアロックモーターが必要となります。オプションの（ドアロックモーター46-OPDM-2K：別売）を取り付けてください。

車外から：運転席ドアキー穴からの、キーによる施錠/開錠で車全体のドアが施錠/開錠されます→集中ドアロックが装備されていると判断できます

車内から：電気式施錠/開錠スイッチで、
全てのドアが施錠/開錠されます→ドアロックモーター不要
運転席のドアのみ連動しません→ドアロックモーター必要

Q スマートキーフリーシステム 46-UN05は自分で取り付けすることが出来ますか？

A 電源や各種信号線を車両側のハーネスに結線する必要があります。テスターを扱ったり配線するといった、車の電装系に関する一般的な知識があれば可能です。配線を間違えると車両や本体を破損する場合があります、そのような配線ミスが原因の修理は有償となります。取り付けに自信がない方は、お近くの整備工場や自動車電装店等に依頼して下さい。

●キーレス操作をするための必須の配線について

・赤線（13ピンカプラ）は常に12V出力している常時電源線へ接続。

電源は自動車のヒューズボックス内の常時電源から取ると作業しやすいです。常時電源線はエンジン停止状態で車両のドアが閉まっている状態で、プラス出力しているなるべく太めの線へ接続してください。細い線につなぐと電圧不足となり、動作不安定の原因となります。

・黒線（13ピンカプラ）はボディアースします。

・緑、青、紫、緑白、青白、紫白の6本の線はドアロックに関する線です。13ピンカプラのうちこの6本の配線は各車両にあわせて取付参考例A～Dの指示に従って取り付けを行ってください。ここまでの配線とアンテナ線で、キーレスエントリー/キーフリーとしての基本動作ができます。

Q 常時電源またはボディアースへ配線する線が数本ある場合、まとめてよいですか？

A はい。例えば取付参考BやCタイプの場合は赤、紫、紫白の3本を常時電源へ接続しますので赤線に紫、紫白の線を割り込ませて1本にまとめても大丈夫です。

Q 取付方法はどのタイプになりますか？

A ○当社集中ドアロックキットとの取付 → 取付参考例Dタイプ

○当社後付けドアロックモーターとの取付 → 取付参考例Bタイプ

○車両ドアロック信号が動作時0V（-コントロール）の場合 → 取付参考例Aタイプ

○車両ドアロック信号が動作時12V（+コントロール）の場合は2パターンになります。

・車両にドアロックリレーがないタイプ → 取付参考例Cタイプ

・ドアロックリレーを装備している場合 → 取付参考例Aの紫、紫白をボディアースではなく常時電源（+）へ接続します。

Q 取り付けに「トヨタ車用多重通信アダプター」が必要な車種のように、まずは多重通信アダプターなしで取り付けし、動作しないようなら多重通信アダプターを購入しようと考えています。多重通信アダプターなしで取り付けした場合、スマートキーまたは車に故障等の不具合が発生しますか？
当初から多重通信アダプターを取り付けないとダメでしょうか？

A 多重通信車両のドアロックモーターの動作線には、ロック/アンロックの動作信号も流れます。「トヨタ車用多重通信アダプター」が必要となるのはこのためで、該当車両でドアロックモーターの動作線を分岐して取り付ける場合、多重通信アダプターなしでは通信エラーとなり、不具合が生じる可能性があります。従って、該当車両であった場合、「トヨタ車用多重通信アダプター」をいっしょにお求めください。

Q 車両にイモビライザー(盗難防止装置)が入っている場合、どうすれば良いでしょうか？

A 車両の純正リモコンに入っているイモビライザーのチップを車両のキーシリンダーまわりに固定するか？キーフリーリモコンの中に収納してください。

詳しくは http://www.to-fit.co.jp/manual_pdf/keylessentrymobilize 等を参考にお取付け下さい。

●その他の配線について

必要な機能の配線のみを接続してください。

必要ない場合は接続しなくても、基本動作に問題はありません。

★ロック、アンロック動作時にアンサーバックさせる場合

- ・白色線はスモールランプ点滅の場合、直接そのまま接続できます。
- ・ハザード点滅させる場合、ハザード点滅キット(46-OPPD:別売)が必要となります。(電気の逆流防止のため)

★エンジン始動中時にドアロック・アンロックさせない(オートマチックモードのみ)

- ・黄色IG線を車両に接続するとエンジン始動中にはドアロック・アンロックしない機能になっています。
- 特に必要ない場合は接続しなくてもOKです。

★リモコンの設定、または追加設定をする場合

- ・本体(メインユニット)内のボタンを押しながら、リモコンボタンを押すと最大5個まで設定可能です。(詳しくは取扱説明書参照)

Q リモコンのロック、アンロックのマークとロック、アンロックの動作が逆になる場合

A 動作は本体ユニットに接続したLEDの点灯・点滅パターンで確認できます。
動作が逆になる場合は車両側ドアロック信号線と、アンロック信号線へ接続している本製品の配線を入れ替えてください。

●オートマチックモード(キーフリー&キーレス)の動作確認をする

- ① リモコンがマニュアルモード(キーレス)になっている場合、オンオフボタンでオートマチックモード(キーフリー&キーレス)に切り替えます。
- ② 車両に取付したLEDで動作は確認できます。
- ③ 車の目の前で動作確認をする場合はフタ付きの金属製容器、アルミ缶(例えばお茶やおかしなどの箱)がありましたら、その中にリモコンを入れると電波が遮断されドアロックします。
- ④ 容器からリモコンを出すとアンロックします。

Q どれくらいの距離でロック、アンロックの反応しますか？

A 受信可能エリアは1m～10mほどで、反応距離は車種やアンテナ位置、電波状況などで異なります。

電波の認識範囲に入るとアンロックし、認識範囲から出て電波を受信できなくなるとロックします。反応時間等は、携帯電話の受信と同じように、その時の天気や建物などの周辺環境により差が生じます。反応距離が短い場合、受信機本体ユニットに取り付けたアンテナを高いところに設置するか追加アンテナ(46-UN05AN：別売)を設置してみてください。また、リモコンの電池容量が少なくなると感度が悪くなったり距離が短くなりますので、その場合は電池交換してください。

Q キーフリーシステムの感度が良すぎるため、相当車から離れないとロックしません。感度を少し落としたいのですが、本体内部を調整しないとはいけませんか？

A 反応距離が長い場合、本体ユニットから出ているアンテナの位置を車内の奥のほうに配置してみてください。

●動作がうまく出来ない時のチェック方法

- ・ボディアースがきちんとアースに落ちていない（ボディアースした線を再度確認してください。）
- ・常時電源の電圧不足（念のためバッテリーに直接接続し動作確認をしてみてください。）
- ・リモコンの認識ができていない（リモコンの設定ボタンを押す時間が短い場合があります。少し長めに押し設定しなおしてください。）
- ・本製品の動作チェックをして製品側が正常に動作しているか念のためご確認ください。製品側に問題がない場合は配線など再度見直してください。（製品の出荷前検査は実施していますが、万が一、製品側に問題があると思った場合は弊社までご連絡ください。）

Q 1G(イグニッション)線を接続した場合、イグニッションのON/OFFで、どのように動作が変わるのでしょうか？

A イグニッションの信号線を接続するとエンジン始動中におけるリモコンによるドアロックアンロックを中止します。走行中に動作することを防止するための安全機能です。

Q 取り付け後、数ヶ月は正常に動いていたのですが、突然、作動しなくなってしまいました。リモコン電池は「新品」に交換しましたが、同じ状態です。

A 本体ユニットの電源ケーブルを本体から外して15分ほど時間をおき、再度接続していただくとしリセットされます。それでも動作しない場合、配線の緩み等をチェックして下さい。リモコンの動作確認および電池を交換する場合、必ず新品（未使用品）の電池を使用して下さい。また、ここまで行っても、まだ動作しない場合、何らかの原因でリモコンの登録情報が解除されている可能性があります。リモコンの設定方法に従って、リモコンを再登録してみてください。

Q 20mほど離れた時にロック、アンロックを繰り返すのは異常ですよね？

A 例えば、強力な電波を発している鉄塔など何か近くにそういったものはありますか？外部の強力な電波の影響を受けている可能性があります。また、何らかの物体が中継アンテナの役割をしている場合もあります。その症状はたびたび起きているのでしょうか？同じ場所でだけその事象が起きているのですか？たまたまその時のみでしょうか？たまたまその時だけでしたら何かの強力な電磁波なり電波を受けている可能性があります。また、電池容量不足も考えられます。それ以外の場合、ご連絡の上、製品をサービスセンターに送付していただければ、製品をチェックさせていただきます。